

IV-7 サンポート高松の港湾施設に対する市民の評価について-アンケート結果より-

運輸省 第三港湾建設局 正会員 山縣 宣彦
同上 正会員 ○小泉 勝彦

1. はじめに



写真 1 アンケート取得状況

サンポート高松の港湾施設は運輸省の直轄施工によって建設が進められている。従来、港湾施設は一般の人が立入ることを前提にしていなかったが、サンポート高松の港湾施設は、市民が自由に入れるような施設として設計された。その際、有識者による委員会を設置し、「ガーデンポート高松」をコンセプトに景観設計がなされた¹。平成11年3月、主要施設のうち二つが完成し、7月23～25日の3日間で一般公開のイベントが開催された。このイベントにおいて、サンポート高松の港湾施設の評価に関するアンケートを実施したので、その結果を報告する。

2. 調査の内容

今回のアンケート調査による確認項目は、以下の2点に設定した。

A) 景観設計のコンセプトの通りに施設が作られているかどうかの確認。

B) 景観検討委員会で議論してきた内容が市民に支持されているかどうかの確認。

A)の項目については、景観設計時のコンセプトに対する意見を集約することで確認が行えると考えた。しかしながら、景観設計時のコンセプトが「ガーデンポート高松」であり、具体性に欠けることから、設計時にブレイクダウンされたキーワード

「海との一体性」、「歩き易さ」、「美観性」、「シンプルなデザイン」、「港の夜景」、

等からアンケートの項目を作成した。B)の項目については、A)での設問とは別に、総合評価項目を付け加えることで確認が行えると考え、アンケートを作成した。アンケート用紙を図1に示す。

3. アンケートの実施

アンケートは、3日間のサンポート高松開放行事実行期間中、23、24日の2日間実施した。アンケートは、玉藻防波堤上と2万トン級岸壁上の2個所で実施し、延べ596名から回答を得た。回答者の内訳を図2に示す。

4. アンケートの結果

1) 平均得点

設問1～17について、かなりそう思う＝2点、ややそう思う＝1点、以下、0点、－1点、－2点として得点化した。図3に年代別の平均得点を示す。全体的に高い得点を得ている他、総合的な評価項目の設問13、17でも、1.0～1.7の得点を得ており、サンポート高松の港湾施設に対する市民の評

サンポート高松港湾施設アンケート用紙

これからも、より良い港湾施設を作っていくために、以下のアンケートにお答えください。

該当する□や「四角」にチェックを入れてください。

1. 海は身近に感じられましたか？	身近に感じられた ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ 身近に感じられない
2. 解放感がありますか？	解放感がある ☐ ☐ ☐ ☐ 解放感がない
3. 安らぎを感じますか？	安らぎがある ☐ ☐ ☐ ☐ 安らぎの無い
4. 遊び心があると思いますか？	遊び心がある ☐ ☐ ☐ ☐ 遊び心がない
5. 施設の色合いはどうか？	色合いが良い ☐ ☐ ☐ ☐ 色合いが悪い
6. ここは歩きやすいですか？	歩きやすい ☐ ☐ ☐ ☐ 歩きにくい
7. 散歩やジョギングし易いと思いますか？	散歩ジョギングし易い ☐ ☐ ☐ ☐ しにくい
8. デザインは統一されていますか？	デザインに統一感ある ☐ ☐ ☐ ☐ 統一感ない
9. デザインは、シンプルですか？	シンプルな ☐ ☐ ☐ ☐ シンプルでない
10. 素材の良さは活かされていますか？	素材が活かされている ☐ ☐ ☐ ☐ 活かされていない
11. ここから見る景色や夜景は、 陸から見るものと比べてどうか？	陸から見るのと 違って新鮮 ☐ ☐ ☐ ☐ 変わらない
12. 新しい灯台は、 高松港のシンボルになると思いますか？	シンボルになると思う ☐ ☐ ☐ ☐ シンボルにならない
13. もう一度来たいと思いますか？	もう一度来たいと思う ☐ ☐ ☐ ☐ もう来たくない
14. 何か面白い発見がありましたか？	面白い発見があった ☐ ☐ ☐ ☐ 面白い発見が無かった
15. 危ないなぁと思ったことはありましたか？	危く思うことがあった ☐ ☐ ☐ ☐ 無かった
16. 照明の明るさはどうですか？	照明が明るい ☐ ☐ ☐ ☐ 照明が暗い
17. この施設は全体的見てどう思いますか？	全体的に良いと思う ☐ ☐ ☐ ☐ 全体的に悪いと思う
18. ここへは、どんな時に誰と何をしに来たいと思いますか？ () 何時に () と () をしに来たい。	
19. 新しい灯台の感想を聞かせてください。 ()	
20. 面白いと思ったこと、危ないと思ったこと、その他どんなことでもお気づきの点がありましたら、 お書きください。 ()	

よろしかったら、お歳と性別、お住まいをお答えください。

21. 年齢	☐ 10代まで ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代 ☐ 80歳以上
22. 性別	☐ 男性 ☐ 女性
23. お住まい	☐ 高松市内 ☐ 高松市外 ☐ 香川県内 ☐ 香川県外

検査書
引き換え券

図1 アンケート用紙

価は高いと考えられる。しかしながら、設問15の施設の安全性に対する評価がやや低くなっている。また、設問4（遊び心はあると思いますか?）について、平均値の変動が大きく、遊び心という概念に世代間の相異が大きいことを感じさせる。

2) 相関分析

設問が同一尺度で定量化されている設問1～17について、回答者の相関分析を行った。総合的な評価項目である設問13、17に対する相関係数を図4に示す。

図4より、設問17（全体的にどう思いますか?）に対しては、
設問5（施設の色合いはどうか?）
設問8（デザインは統一されていますか?）
設問10（素材の良さは活かされていますか?）
設問14（何か面白い発見はありましたか?）
などの設問が相関係数が高い。
一方、もう一度来たいかどうかを尋ねた設問13に対しては、

設問12（新しい灯台は高松港のシンボルに…）
設問14（なにか面白い発見はありましたか?）
の設問の相関が高い。
このことから、全体の印象については美的項目の影響が比較的大きく、面白いものが在るかどうかは、全体の印象にも再来性に対しても影響が大きいという結果となった。

また、設問12（新しい灯台は高松港のシンボルになると思いますか?）は、設問13、17とも比較的高い相関が高く、新しい灯台「せとしるべ」が、現時点では集客力を有していることをうかがわせる。

5. おわりに

サンポート高松の一般開放行事において、同施設の景観設計時のキーワードから作成したアンケートを行った。その結果、以下のことが分かった。

- 全体的に施設の評価は高く、サンポート高松の港湾施設は市民に好意的に受けとめられている。
- 「遊び心はあると思うか?」という設問において、年代別の平均値の差が大きく、遊び心という概念に世代間の相違があることを伺わせる。
- 施設自体の総合評価に関しては施設の見た目の美的評価項目との相関が比較的高い。
- 「面白い発見があったか?」という設問は、総合評価、再来性との相関が比較的高い。

アンケートの作成にあたっては、香川大学 工学部安全システム建設工学科の白木先生、森下先生、角道先生より、貴重なご意見をいただいた。また、アンケートの集計においては、国立高松工業高等専門学校 乃口智栄さんにお手伝いをいただいた。ここに記して謝辞を表する次第である。

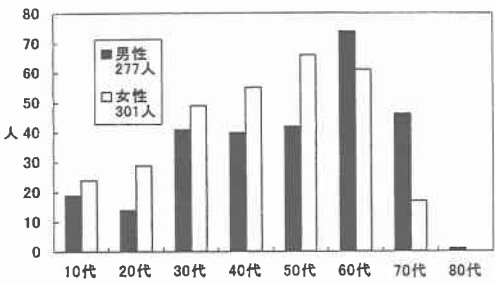


図2 回答者の内訳

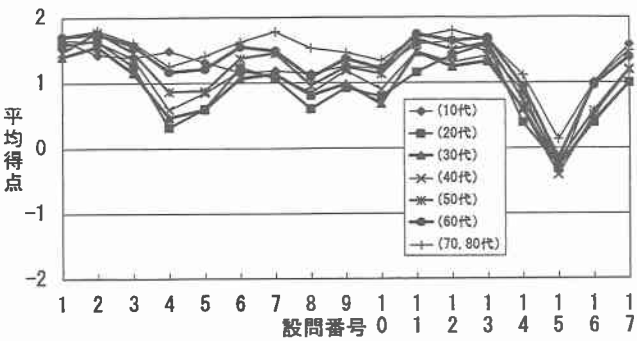


図3 年代別の平均得点

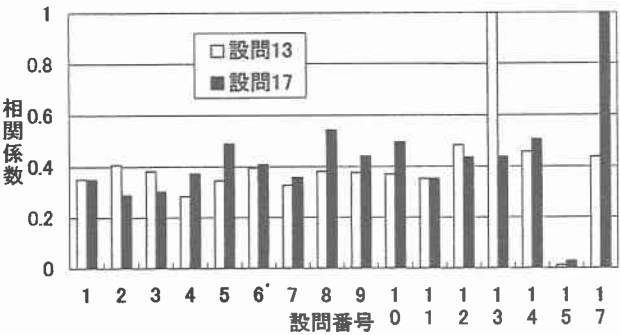


図4 設問13&17に対する相関係数

i 山縣宣彦,石下増美:「サンポート高松」港湾施設の景観施設施工状況,土木学会四国支部第5回技術研究発表会講演概要集,IV-24,pp278-279